

前回会議（第 11 回検討会議）の意見整理（案）

答申（案）に関していただいた意見整理

No	項目	意見概要	
1	答申（案） 適正配置（案）	<p>提案：中学校区 3 拠点への再編から導入し、適正化の効果検証を踏まえて中学校区 2 拠点化に移行する案</p> <p>合意意見：検討会議で協議してきた 2 案が、漏れずに盛り込まれた案である。</p> <p>検討会議で出した案であり、この流れが良い。</p> <p>緩やかな推進が児童生徒の負担軽減につながる。</p> <p>急激な学校配置の変更、教職員の配置環境の変更は回避すべき。</p> <p>3 拠点で小中一貫教育を推進・検証した上で、2 拠点化に移行することが望ましい。</p> <p>提案された配置案の背景要因・イメージ（案）が理解できた。</p> <p>中学校区を基本とした再編は、地域における課題を解決する効果もある。 等</p>	
2	意見	小中一貫教育の見通し	<p>○中学校区 3 拠点における小中一貫教育の推進形態の違いについて</p> <p>○小中一貫教育を効果的に推進する研究・環境整備が重要である。</p>
		学校再編までの準備等	<p>○学校現場の働き方改革、コミュニティ・スクール等の基盤づくりが大切である。</p> <p>○新たな就学前・小・中等の連携・協働体制の構築等への準備が重要である。</p> <p>○統合は、複数の学校が一つになって新たな学校になることである。</p>
		保護者・住民理解促進	<p>○誤解を生まない丁寧な説明が大切である。</p> <p>○当該地域の保護者・住民に、適正化の見通しやスケジュールを十分説明することが必要である。</p> <p>○統合に係る負担軽減を図ることが大切である。（特に複数回の再編が想定される地域）</p>
		小規模特認校制度	<p>○小規模特認校制度が、選択肢の一つとして残れば良い。</p> <p>○比延地区に置く小学校に学校規模維持に関する工夫が必要ではないか。</p> <p>○小規模特認校も 1 つの小学校である。（小規模特認校を例外とせず、これまでの協議の積み上げに基づき判断）</p> <p>○地域全体の合意を踏まえた対応が望まれる。地域の分断を危惧する。</p>